

# 平成27年度 第7回 COC 実施本部会議 議事録

平成27年12月 22日(火)

16:02~16:38

場所:本部大会議室

出席者:清水学長、齋藤教育開発センター長、田浦学生部長、岡野研究開発推進センター長、木村企画部長、橋本地域連携推進室担当課長、水本学生支援部長、山村教務担当課長

## 【議 題】

### 1. 平成 28 年度 COC 関連授業の実施方針について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

#### ① 伊勢志摩共生学

「伊勢学」を「伊勢志摩共生学」に組み換え、市長を除き全て専任で担当する。

4つの領域に3~4のテーマを設定して授業をおこなう。

#### ② 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ・Ⅱ

これまで各市町の行政職の方に来てもらっていたが、COC専任の担当教員が授業をし、講義内容に応じて市町担当者をゲストスピーカーと呼ぶ。

#### ③ 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ(産業基本論)、Ⅳ(6次化の手法)

近藤・千田両専任教員に各クラスを設定し、Ⅲ:2クラス・Ⅳ:2クラスで合わせて4クラスにする。両専任担当教員に科目の主旨に沿ったものとなるよう助言していく。

三重銀総研へはⅣのみで、社会人を中心として委託する。

#### ④ 伊勢志摩共生学実習 A~D

市町の既存の取組、県内他大学の単位取得を読替認定(COC+の枠組み)として実施していく。三重大学のCOC+の枠組みで、他大学の高等教育機関も同じように地域志向科目を開設する中で実習科目を設けることが考えられる。将来的に読替の認定が出来るようにしていきたい。

これまでの座学内容を、来年度からは実習で体験体感を目的に進めていきたい。皇學館らしい特色のある内容にしていけるようにしたい。

プロジェクト研究を前倒して平成 28 年度に開講する。

「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」にて各市町担当者に承認を得ている。

審議の結果、異議なく了解された。

### 2. 伊勢志摩定住自立圏共生学副専攻について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より配付資料を基に説明がなされた。

「伊勢志摩定住自立圏共生学」の 19 単位を要件として設定して、1 単位分については課外ではあるがCLL活動に参加することで1 単位とみなし、合わせて 19 単位以上修得、GPAが 2.5 以上と設定。教授会で了承済のため、追認していただきたい。

審議の結果、異議なく了解された。

### 3. 三重大学 COC+全体会議について

### 4. 三重大学COC+事業に係る協定について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より、議題3・4合わせて配付資料を基に説明がなされた。

11/11、三重大学COC+全体会議に出席。方向性とファンタジスタの養成を中心に考えている旨、各学部で 12 単位以上の地域志向科目を設定し履修する、との説明があった。参加校については、カリキュラムの設定、開発・実施について諮る会議体を設けて対応。資料5のCOC+事業推進会議ではCOC担当者を、資料6の教育プログラム開発委員会では教務担当者をお願いしたいと本学に依頼があった。次回COC+推進会議は明年 1/23 に開かれる予定であるが未定。

資料8の協定書で、三重大学から示された内容に対して三重県が、

第7条⑤「高等教育コンソーシアムみえ(仮称)」を「全高等教育機関と県で組織するコンソーシアム」と改め、

⑥「『三重県高等教育機関魅力向上支援補助金』の創設」に運用という言葉が付加した。

この協定書は持ち回りをお願いしたい。

#### <質疑応答>

(問)事業推進責任者は？

(答)教育学部母体の山本理事。そして、工学部母体の鶴岡理事の二人体制である。

(問)大学間で単位を付与するのか？

(答)完全単位互換にするとシステム改修が各大学で必要となり、非常に複雑で時間もかかる。

他大学で履修したものを本学の何かの教科に読み替え、認定するのが円滑である。

審議の結果、異議なく了解された。

#### 【報告】

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

##### 1. 伊勢志摩定住自立圏共生学 現地学修

12月13日(日)度会郡南伊勢町神津佐にて、近藤准教授が中心となり防災学修を行なった。参加学生は5名、地域住民が50名参加。

##### 2. 平成27年度 CLL活動について(参加学生追加)

FutureCenter「みらい対話団」・教育学部4年 <sup>たなかあんな</sup>田中杏奈 ・国文学科1年 <sup>えんやともか</sup>塩谷友香  
「みらい対話団」への参加学生2名追加について、審議の結果、異議なく了解された。

#### \*次回日程

平成27年度 第8回 平成28年2月3日(水)、教学運営会議終了後、本部大会議室で開催されることが確認された。